



学校報「二中の木」



令和5年7月21日(金)
第6号 文責: 校長 工藤 真弘
TEL: 52-5138

一学期の教育活動へのご協力に感謝いたします

一学期も、保護者や地域の方々のたくさんのご協力をいただいて、充実した教育活動を行うことができました。今年度の二中若に関しても、皆様のご協力のおかげで一層充実した運行ができそうです。心より感謝申し上げます。本日の終業式で生徒たちに次のようなお話をしました。

【終業式の校長の言葉より抜粋】

二中の校長で良かったなと思うときが度々あります。例えば、皆さんから心震えるような感動が伝わったとき、たくさんの方々から皆さんを褒めていただいたときです。今年は、学校のきまりを皆さんが主体となって創り、自分達できちんと守っていることについて、多くの方々から二中生ってすごいねという驚きを伴った賞賛をいただきました。一昨日の「わたしの主張2023」では、3年生の宮腰莉埜さんが、「きまりへの挑戦」と題した想いを他校の生徒にも伝えてくれました。

始業式や入学式で皆さんにお話ししたのは、校訓を心に抱き、誇りと情熱をもちながら、未来を創る力を培ってほしいということでした。私が思っていた以上の力を皆さんには発揮してくれた、そういう一学期でした。校長として、皆さんのがんばりに拍手を送ります。

明日から夏休みです。ふるさとの未来を地域の方々と一緒に創る、その象徴が二中若です。たくさんの方々が天空の不夜城の運行に関わっています。その一員として、不夜城を全国に発信する役目を担っているのです。去年の二中若は初めてにもかかわらず、二中生らしいエネルギーッシュな躍動感とさわやかな笑顔が大好評でした。「不夜城の大きな灯籠もいいけれど、二中若を見に来年も能代に来ますね」と言ってもらえるような二中若にしましょう。存分に二中生としての誇りと情熱を伝えてください。先生方も地域の一員として、二中のメンバーとして、誇りと情熱で勝負します。

明日以降の全県大会、東北大会に出場する皆さん、適度な緊張は集中力につながります。緊張を力に変えて、そして声援を力に変えて、大会に臨んでください。

最後に、皆さんに私と約束してほしいことがあります。「交通事故、水の事故に十分注意して命を落とさない」ということです。

それでは、皆さん一人一人にとって充実した夏休みになることを期待しています。

シャチの目を墨で描き入れる式を行いました。笛や太鼓等の各部門のリーダーが順に、少しづつ目を描いていきます。



吹奏楽全県へ、剣道女子団体東北へ

全日本吹奏楽コンクール第65回県北地区大会が7月8日に大館市民文化会館で行われ、本校吹奏楽部は金賞を受賞、県大会への出場権を得ました。

また、第72回秋田県中学校総合体育大会は剣道が先行開催され、女子団体で東北大会の出場権を得るなど、見事な活躍をしてくれました。大雨の影響を受けて延期された他の競技は、今週末以降に行われます。

※写真はいずれも激励会より

吹奏楽 金賞 中学校小編成の部



【剣道】7月8日、9日

◇男子団体戦

2回戦 能代二 2-1 天王南
準々決勝 能代二 0-3 秋田北

◇女子団体戦 東北大会出場

準々決勝 能代二 3-2 御野場
準決勝 能代二 0-1 勝平

◇女子個人戦

○ベスト16 白鳥奈彩

